

地球環境高等学校 通信教育実施計画

科目名 (単位数)	政治・経済 (2 単位)		担当者名	浦山 徹		
対象年次	期別	必要面接時数	レポート数			
2 学年	通年	2 - 20	6			
科目の概要	広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。					
科目の目標	【知識・技能】 社会の在り方にかかわる現代社会の諸課題の解決に向けて探求するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解し、それらを適切かつ効果的に調べまめる技能を身に付ける。					
	【思考・判断・表現】 国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や概念、理論などを学び、身に付けた技能とともに、公正に判断し、自らの考えをもち、社会参画に向かう力を養う。					
	【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会実現のために現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公民として、より積極的に役割を果たそうとする自覚などを深める。					
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回		レポート回	試験範囲
			通常型	週3日型		
	第1章・現代日本の政治	現代における政治、経済、国際関係について理解する。		3	1	前期
	日本国憲法の基本原理	現代における政治、経済、国際関係について理解する。	1	4	1	
	第1章・現代の政治	現代における政治、経済、国際関係について理解する。		3	1	
	第2章 現代日本の経済	現代における政治、経済、国際関係について理解する。		3	1	後期
国民所得と経済成長～ 現代の国際政治	現代における政治、経済、国際関係について理解する。	1	4	1		
第2章 現代の国際経済	現代における政治、経済、国際関係について理解する。		3	1		
評価方法	成績評価は、レポート・スクーリング・試験によって決定する。 ○レポート：全6回。教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 ○スクーリング：年間計画に従い、スクーリング・実技を実施する。 ○試験の得点：レポート7割、スクーリング3割で出題をする。20点未満は追試。					
単位の取得	① レポート：締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ② スクーリング：年間2時間出席すること。 ③ 試験：前期試験、後期試験を受け、合格をすること。					
使用教科書等	教科書：政治経済 学習書：					
学習上の留意点	スクーリングの進行に合わせて復習をし、レポートに取り組みましょう。					